悲願のブルーインパルス、小千谷の空へ

令和6年8月、「市制施行70周年・中越大震災復興記念祭」にあわせて予定されていたブルーインパルス展示飛行は、悪天候により中止となりました。多くの市民の皆様が心待ちにしていただけに、その後も再実施を望む声が高まっていました。

これを受け、令和7年1月28日、防衛大臣政務官在任中に宮崎悦男市長から再実施の要請を受けるとともに、退官後も市長と連携しながら防衛省への働きかけを行い、関係各所との調整を重ねてまいりました。

この積み重ねにより、一度は途絶えた計画が再び前に進み、小千谷市上空での展示飛行の実施決定へとつながりました。令和8年4月19日（日）の記念事業にあわせた実施が予定され、多くの市民の皆様の期待も一層高まっています。なお、天候等の状況により内容が変更となる場合もありますが、多くの皆様にご期待いただければ幸いです。



直江津港で港湾とエネルギーの現場を視察へ

上越市にある直江津港を視察予定です。日本海側の物流拠点として国内外を結ぶ港湾であるとともに、LNG（液化天然ガス）基地などを有するエネルギー供給の重要拠点でもあります。これまでも取り組みを重ねてきた港湾・エネルギー政策について、現場の実情を直接確認し、地元新潟県と国政の連携を一層深めながら、今後の政策立案や国会での議論に活かしてまいります。



長岡市で最先端エネルギー技術を視察へ

長岡市にある世界最大級のメタネーション試験設備を視察予定です。CO_2と水素から都市ガスのもととなる燃料をつくる技術で、既存の設備を活用できる点が注目されています。国内でも先進的な取り組みとして期待されており、その現場をしっかり学んでまいります。


INPEXから提供

党員大募集！

小林一大に、力を貸してください。

申し込み・お問い合わせは、ウェブまたは小林一大事務所まで
https://www.kobayashikazuhiro.com/touinbosyu.asp

＜自民党での主な役職＞

- 参議院自民党　副幹事長
- 参議院自民党　国会対策委員
- 総務会　総務
- 社会教育・宗教関係団体委員会　副委員長
- 安全保障関係団体委員会　副委員長
- 女性局　次長
- 国防部会　副部会長
- 外交部会　副部会長
- 経済産業部会　副部会長
- デジタル社会推進本部　事務局次長
- 領土に関する特別委員会　事務局次長
- 離島・半島振興特別委員会　事務局次長
- 航空政策特別委員会　事務局長代理
- 中央政治大学院　副学院長
- 総合エネルギー戦略調査会　事務局次長
- 金融調査会　事務局次長
- 企業会計に関する小委員会　事務局長
- 北朝鮮による拉致問題対策本部　事務局長代理
- 憲法改正・国民運動委員会 タスク・フォース　北陸信越ブロック　委員
- 外交部会　台湾政策検討プロジェクトチーム 事務局次長
- 中山間地農業を元気にする委員会 事務局次長

＜所属委員会＞

- 外交防衛委員会
- 決算委員会　理事
- 参議院北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会　理事
- 国民生活・経済に関する調査会　理事
- 憲法審査会

主な経歴・プロフィール

1992年（H4）…新潟県立新潟高校卒業
1997年（H9）…東京大学経済学部卒業
…現・東京海上日動入社
2002年（H14）…妻・由実と結婚
2005年（H17）…同社を退職 家業副住職
2007年（H19）…新潟県議会議員
33歳議会最年少で当選
2019年（H31）…新潟県議会議員連続４期当選
党新潟県連政務調査会長など
2022年（R4）…第26回 参議院議員通常選挙 初当選
2024年（R6）…第二次 石破茂内閣にて 防衛大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官 就任

■家族／妻（札幌出身）、双子の長男・次男、長女、次女
■趣味／読書、映画鑑賞、旅行、ランニング、キャンプ

SNSで情報発信しています！

自由民主党新潟県参議院選挙区第一支部
参議院議員 小林一大 事務所
■新潟事務所　〒950-0941 新潟県新潟市中央区女池5-9-19　カリテス 1-2
TEL:025-383-6696 FAX:025-383-6151
■国会事務所　〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館416号室
TEL:03-6550-0416 FAX:03-6551-0416

自由民主通信
Lib Dems PRESS
自由民主党新潟県参議院選挙区第一支部広報紙

「防衛大臣政務官としての経験を国政へ」
国民の生命と暮らしを守る!!



参議院議員
小林一大
こばやし かずひろ

発行所／自由民主党新潟県参議院選挙区第一支部
〒950-0941 新潟県新潟市中央区女池5-9-19 カリテス 1-2　TEL:025-383-6696 FAX:025-383-6151

海上自衛隊鹿屋航空基地視察

ご挨拶

「安全保障の最前線で得た経験を次へ」

平素より、小林一大に対し、格段のご理解とご支援をいただき、心から御礼申し上げます。

高市政権のもとで新たな政権運営が始まっています。責任ある積極財政の着実な実行、物価高への対応、地方経済の再生、災害に強い国づくり、そして次世代に責任を持つ成長戦略など、取り組むべき課題は山積しています。ふるさと新潟の抱える課題も含めすべてに真正面から向き合い、現場の声を政策へとつなげる努力を重ねて参ります。

一方、世界に目を向けますと、中東情勢をはじめとする国際情勢は不安定さを増し、エネルギーや食料、安全保障など、私たちの暮らしに直結する問題は大きく揺れ動いています。国際秩序が大きく変化する中、日本には冷静で戦略的な外交と、国民の命と暮らしを守る強固な安全保障体制が求められています。


政経フォーラムEn2026にて

とりわけ、日米同盟はわが国の安全保障の基軸であり、米国との信頼関係をより強固なものとしながら、防衛力の着実な強化と抑止力の向上を図ることは待ったなしです。国際社会の責任ある一員として、日本が果たすべき役割もますます大きくなっています。

これからも皆さまの声を力に、誠実に、ひたむきに国政に取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

参議院議員　小林一大

地方公共団体の道路除雪費支援に過去最大の支援を実施

今冬の記録的大雪により、新潟県内では人的・建物被害が発生するとともに、道路除雪費も過去最大規模となるなど、県民生活や地域経済に大きな影響が生じました。

これを受け、花角英世新潟県知事は国に対し、特別交付税の増額など財政支援の強化を求める緊急要望を実施。

要望に際し、知事に同行し、自由民主党 小林政務調査会長、財務省 高橋はるみ大臣政務官、国土交通省 酒井副大臣のもとを訪問するなど、関係省庁・与党幹部に対し現場の厳しい実情や自治体の負担の大きさを直接伝えました。その結果、国による除雪費への追加支援が決定するなど、具体的な対応へとつながっています。

今後も、県民の安全・安心を守るため、国と連携しながら必要な支援の確保に取り組んでまいります。


高橋はるみ財務大臣政務官へ大雪に関する緊急要望


小林鷹之自民党政調会長へ大雪に関する緊急要望


酒井庸行国土交通副大臣へ要望

内　閣〈防衛大臣政務官　【在任期間】令和6年11月13日～令和7年10月21日〉

在任中は、防衛政策の推進に携わるとともに、全国各地の自衛隊部隊や基地を訪問し、装備や任務の状況を確認しながら隊員を激励しました。また、海外訪問や各国軍関係者との交流、防衛産業や自治体との意見交換などを通じて、防衛力の強化と国際連携の深化に取り組みました。

このような貴重な職責を担わせていただいたことに、心より感謝申し上げます。


奄美の自衛隊部隊の視察



日米防衛産業の連携（インダストリーデー）への出席


南鳥島航空派遣隊など離島部隊の視察

国会・自民党本部での活動

理事として参考人質疑に登壇（国民生活・経済に関する調査会）

国民生活・経済に関する調査会において、理事として参考人質疑を行い、日本経済の現状や課題について質問を行いました。

同調査会では、「情勢の変化に対応した未来志向の社会の構築」をテーマに議論が行われ、参考人として、学習院大学経済学部教授　宮川努氏、東京大学名誉教授　吉川洋氏、神戸大学大学院法学研究科教授　大内伸哉氏からご意見を伺いました。





副部会長として合同会議の司会を担当（外交部会・外交調査会）

自民党本部において、副部会長を務める外交部会・外交調査会合同会議の司会を担当しました。欧州地域大使との意見交換を議題とし、英国、イタリア、ウクライナ、ロシア、NATOなど、緊迫する国際情勢の最前線に立つ各国・機関の視点に直接触れました。

安全保障環境の厳しさと重みを改めて実感するとともに、世界が大きく動く中で、日本の果たすべき役割と責任の重要性を強く認識しました。今後も一つひとつの課題に真摯に取り組んでまいります。





政経フォーラム初開催と新たな連携の広がり

参議院議員 小林一大 政経フォーラム En2026 を東京で初開催いたしました。ご参加・ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。佐藤信秋先生より「日本列島を強くしなやかに」と題したご講演をいただき、国土強靭化や日本経済のあり方について認識を深めました。

また本フォーラムには、日頃よりお世話になっている企業・団体の皆さまに加え、若いスタートアップ、量子コンピュータをはじめとする先端技術分野の皆さまにもご参加いただき、新たな連携の広がりを実感いたしました。こうしたご縁を大切に、地域経済の活性化と技術革新の推進に取り組み、日本の成長につなげてまいります。











県内各地で、皆様と共に

様々な会合や国政報告会にて、
皆様にお話をさせて頂いています。

※紙面の関係で、すべての皆様を掲載することができず、一部のみのご紹介となります。



弥彦ミコぴょん号 出発式

広域連携による サイクルルート整備の実現へ前進

湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会より、「雪国魚沼 Golden Cycle Route（GCR）」の整備に関する要望を受け、協議会の皆様とともに国土交通省を訪問し、国土交通大臣政務官（参議院議員）永井学、同省幹部に対し必要な整備を働きかけました。現在、候補として挙げられるなど、実現に向けて大きく前進しています。



地域の誇りへ発展する新潟シティマラソン

第41回新潟シティマラソンに、新潟県陸協会長として、また一人のランナーとして参加しました。中原市長や高橋尚子さんとともにスタートでお見送りし、私も最後尾から出走。あいにくの雨の中ではありましたが、1万3千人を超えるランナーとともに秋の新潟市内を走り切りました。

参加者が年々増加する本大会は、地域の誇りとして発展を続けています。



柏崎刈羽原子力発電所を視察

昨年 11 月、柏崎刈羽原子力発電所を視察し、安全対策や避難計画、非常時の対応体制を確認しました。
設備トラブルによる運転の遅れもあり、安全確保の重要性は一層高まっています。今後も「安全性の確保」と「住民の理解・信頼の両立」を大前提に、責任ある対応を求めてまいります。



佐渡の声を国政へ

佐渡・相川地区を北から南へ訪問し、各集落から地域課題や生活環境に関するご要望を伺いました。現場の声から、課題の深刻さと住民の皆様の強い思いを実感しました。道路整備や医療・交通の確保、観光資源の活用など、一つひとつに全力で取り組み、県政・市政と連携し国政へ確実につなげてまいります。

